

農業集落排水処理施設維持管理診断業務（改築診断）

改築診断は、対象施設の改修または改築の要否について検討し、老朽化対策を提案します。

施設の改修については地区状況を踏まえた運転管理手法の提案、施設の改築更新については地区状況等を考慮した処理方式を提示します。

報告書の目次（例）

1. 業務の目的
2. 調査方法
3. 立ち会い者
4. 処理施設概要
 4. 1 設計条件
 4. 2 フローシート
5. 処理施設の処理状況
 5. 1 流入汚水量の状況（一年間の電磁流量計のデータと降水量等）
 5. 2 維持管理の状況（聞取り調査、過去数年間の汚泥搬出データ等）
 5. 3 水質の状況（過去数年間の流入水及び放流水のデータ等）
6. 現地調査結果（水質測定、水質分析、汚泥調査等）
 6. 1 処理水槽の水質測定
 6. 2 活性汚泥の沈降性
 6. 3 採取試料の水質分析
7. 処理施設の老朽化の状況（オプション）
 7. 1 コンクリート腐食状況（槽内硫化水素濃度の測定、コンクリートの目視観察、コンクリート表面のpH測定及びフェノールフタレインによる中性化試験）
 7. 2 機器や配管の劣化状況（目視観察、絶縁抵抗値の測定）
8. 処理施設の改築について
 8. 1 不明水対策について（降水量と流入水量の関係から、必要に応じて検討）
 8. 2 処理施設の老朽化対応（必要に応じて、方針を記載）
 8. 3 改築更新の処理方式比較検討（候補処理方式を提示し、比較表で検討）

<参考資料>

- 参考資料1 計量証明書
- 参考資料2 写真集「現地調査状況」
- 参考資料3 改築候補のJARUS型施設